

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援あんだんて（指宿）

公表日 2025 年 2 月 20 日

利用児童数 9

回収数 5

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	5					今後も、活動に応じて、安全に楽しめるスペースの確保に努める。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	5				その日によって人数が異なると思いますが、 いたい子ども一人に対し職員一人に対応して くださっていると子どもが教えてくれます。	安心安全な職員配置に心掛ける。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	4			1	遊びものや本など自身で選びやすいように工夫されている。	子どもにとってわかりやすく、また興味や自主性をもって活動できる空間を作る。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	5				居心地がよく室温調整も適正だと子どもが教えてくれます。	感染症予防に留意しながら、こまめに換気や消毒を行うなど、清潔で快適な環境作りを行う。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	4			1	活動を通して集中して取り組めることが出来ている。	面談やアンケートを基に適切な支援計画を作成する。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	5					支援プログラムに沿った支援を行う。
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	4			1		面談を十分に行い、子どもと保護者のニーズと課題に即した個別支援計画の作成に努める。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	5					ガイドラインに即し、適切な計画を作成したうえで、保護者へ詳しく分かりやすく説明を行い、同意を得る。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	5					職員間で共通認識を持ち、支援計画に基づいた支援を行っていく。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	5					言葉、運動、音楽、製作、英語、生活の遊びを取り入れたプログラムを行う。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	4			1		事業所として活動の交流の機会は設けていないが、利用者より要望があれば取り入れていきたい。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	5					丁寧に分かりやすい説明を心掛ける。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	5					丁寧に分かりやすい説明を心掛ける。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5				親子で活動する行事があり子どもの様子が見られるので安心します。	保護者の思いや悩みに寄り添いながら、家庭での対応に活かしていただけるようにセミナーの開催を計画したい。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	5				日々の連絡ノートでやりとりしています。	連絡帳や送迎時を利用し、様子を詳しく伝えあい、統一した支援が行えるようにする。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	4			1		相談しやすい雰囲気作りを心掛け、保護者の思いに寄り添った支援をしていく。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	5					相談しやすい雰囲気作りを心掛け、保護者の思いに寄り添った支援をしていく。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5				親子で参加する活動がある。	イベントなどの機会を通して、家族、きょうだい支援へとつながるよう計画していきたい。

	19	子どもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	5					相談や申し入れについては、迅速な対応を心掛ける。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	5					連絡帳を利用してこまめに連絡を取りながら、予定表の配布やプリント、SNS等で情報を伝達していく。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	5				行事予定表が毎月あり連絡ノートでコメントを頂いています。	定期的にSNS発信を行う。また、ホームページでの情報開示も周知していく。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	5					契約時に個人情報同意書を通して説明を行い、同意を得た上で取り扱いに注意する。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	4		1		事故防止策についての話がありました。訓練等については分かりません。	マニュアルを提示し、保護者への周知に努めるとともに、計画的に訓練を実施する。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	4			1		保護者にも避難訓練に参加して頂く機会を設けるなど、周知に努める。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	4		1			安全計画を掲示し、保護者への周知に努める。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	4			1		迅速な連絡と、丁寧、詳細な説明を心掛ける。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	5					今後も、通所を楽しみに感じていただけるような支援を心掛ける。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	5					今後も、通所を楽しみに感じていただけるような支援を心掛ける。
	29	事業所の支援に満足していますか。	5					利用者と保護者の気持ちに寄り添い、親しみの持てる雰囲気作りに努めていきたい。